

はくびつかい

1977.9.1 平塚市博物館



仲秋の名月

今年は9月27日が陰暦の8月15日にあたり仲秋の名月です。芋名月、豆名月などともいい、出来ばえのよい作物を供える風習が多くあります。満月は日没頃、東空に昇りますが、満月以後の月出が次第におくれる陰暦16、17、18、19日の月を、古人はいざよい、立ち待ちの月、居待ちの月、寝待ちの月と呼びました。（Hi）

9月の行事

18 自然観察会

(日) 干潟の鳥や海岸の地形を観察します。
場所：相模川河口東側
時間：9月5日までに往復ハガキで博物館へ。多数のときは抽選で30名。

24.25 中学生理科自由研究発表会

(土日) 場所：科学教室
主催：平塚市中学校教育研究会理科部会

入場自由

27 星を見る会 一お月見をしよう一
(火) 仲秋の名月にちなんだ話とスライド・双眼鏡で満月の観察をします。
時間：午後6時～8時
申し込み：9月17日までに往復ハガキで博物館へ。多数のときは抽選で30名。小学生以下は父兄同伴でお申し込みください。

10月の行事

9/20 神奈川芸術祭

「鳥海青児と昭和の画家たち展」
5 平塚市須賀出身の洋画家鳥海青児氏と他の5人の作品展示を行ないます。
10/9 主催：鎌倉近代美術館・平塚市博物館

10/20 平塚市所蔵美術展—その二

—二見利節遺作展—
5 二宮出身の畠方二見利節氏の遺作が平塚市へ寄贈されたのを記念し、その画業をふりかえり、展示会を行ないます。

22 星を見る会 一天体観測入門

(土) グループでいろいろな天体観測のやり方を学びます。

時間：午後5時～7時

申し込み：10月12日までに往復ハガキで博物館へ。多数のときは抽選で60名。小学生以下は父兄同伴でお申し込みください。

体験学習シリーズ #16

—土器を使おう—
土器を実際に使って、古代人の生活を体験してみる。
時間：午後2時～4時
申し込み：10月12日までに往復ハガキで博物館へ。
対象：小学生15名。多数のときは抽選。

* 夏休み行事に参加して *

博物館では、夏休みにいろいろな行事を行いましたが、そのうち次の4つの行事に参加していただいた方に感想をうかがつてみました。

星座早見を作ろう（7月26日）

星座早見を作ろうに参加しました。私共の様に何もわからない者にも、手に取る様にわかる、星座早見表を作ると知りさつそく参加したのでした。会場は、お父さんやお母さんに連れられた小中学生でいっぱいでした。私と夫は一寸恥しい気がしましたが、係の方の御親切な指導に恥かしさなどいつか忘れてしました。早見表ができるとさつそく表を使い、プラネットリウムで星座の見つけ方もお教えいただきました。私達は、時の過ぎるのも忘れ神秘な星座に、胸をときめかせたのです。おかげで星が—そう身近かに感じられ、星空を見るのが楽しみになりました。最近では、もう結婚している息子達に 星博士などと感心されたり、ひやかされたりしています。これからも機会がありましたら このような会を催していただけたら幸いです。

最後に私達をあの神秘な星座に案内してくださった係の方へ厚くお礼を申し上げます。（主婦）

骨格標本をつくろう（7月30日）

行こうと思った時はかんたんだと思つたけど、先生がなんかむずかしそうなことを言つたら、一べんに「これは失敗するかも」と思つた。それに魚の骨はたくさんあるからちょっと無理だと思つた。だけどやつてみるとわりとかんたんだつた。最初にお湯をかけて肉をとり、骨だけにするのは骨がとれたりしてむずかしかつた。（小学5年）

標本を作るときうきうきしていて、早くはじめないかなあと思つた。やり方を聞くとき、ただでさえ骨がバラバラになるのにどうやるのかと思つた。はらわたをとつたり血管をとつたり、きもちわるいところがたくさんありました。頭の肉はとりにくくし骨はなんまいもあつてびつくりしました。だけどとても楽しかつた。（小学4年）

デツサン教室（7月27日～8月5日）

鉛筆の運びのむずかしさをつくづく感じました。量感が出ないのは面としてのとらえ方が不充分の結果だとは思いますが、どうしても甘くなつてしまい、どうしたらよいかわからなくなります。

いろいろつまつたり描けなくなつたりしましたが、ともかく絵を描く事は楽しいと改めて感じた次第です。（主婦）

- ・年れいに幅がありすぎて、参加者同志で話し合いができなくて残念だ。
- ・合評会の時のアドバイスはとても役に立つたが一人ずつのコーチをもう少し長くしてほしかつた。
- ・スライドを一番最初に見せてほしかつた。
- ・内容は濃かつたが、やや時間的な問題があつたようだ。（高校生）

自然観察入門講座 ー つる植物の観察

私は何回か観察会に出ています。「つる植物の観察」に出てよかつたと思ったのは、新しく植物の名前が知れたことと、野山を歩きながら色々なものを見てまわされたということです。苦労したことは第1日目がとても暑かつたこと、標本をつくる時の新聞紙が雨でなかなかかわかなかつたことです。

私は野山を歩くととてもいい気持ちになります。「きれいだなあ」と思うのでしょうか。「自然を知る」ということは、とてもむずかしいことです。でもこの会に出るようになつてからは、先生が見てくださつたり注意してくださるので、改めて考え直したり考える機会もふえ、少しずつですがわかつてきました。自然の美しさもより深く感嘆するようになりました。これを教えてくれた自然観察会に感謝しています。（中学2年）

はくぶつかん VOL2 NO6

昭和52年9月1日 通巻17

発行 平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41

TEL 0463-33-5111

印刷 平塚市総務部行政課文書係

©1977